感染症患者発生情報 (週報)

埼玉県内情報 2024年 第18週 (4月29日~5月5日)

一類及び二類(結核を除く)感染症

報告なし

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症

1人 類型 無症状病原体保有者

血清型 O145

四類感染症 E型肝炎

1人 推定感染地域 国内

レジオネラ症

2人 病型 肺炎型 2人

五類感染症 カルハ・ヘ 私耐性腸内細菌目細菌感染症

2人 菌種 Enterobacter sp. 2人

梅毒

4人 病型 早期頭症 I 期 1人、

早期顕症Ⅱ期2人、

無症狀病原体保有者 1人

百日咳

1人 年齢階級 30歳代

<定点把握対象疾患の患者情報>

第18週はゴールデンウィークの影響もあり、手足口病と伝染性紅斑を除く多くの疾患で、定点当たり報告数が前週の値を下回っていた。新型コロナウイルス感染症(3.10→2.18:図1)の定点当たり報告数は、前週から減少した。保健所別では、草加(4.53)保健所管内からの報告が多い。基幹定点における入院患者の報告は19人(前週25人)であった。年齢階級別では、70歳以上が全体の約79%であった。RSウイルス感染症(2.19→1.41:図2-1,2)の定点当たり報告数は、過去4年の同時期と比較して高い水準にある。保健所別では、南部(3.80)、幸手(3.56)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では1歳以下の報告が多く、全体の約64%であった。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(5.26→3.46:図3-1,2)の定点当たり報告数は、依然として多い状況にある。保健所別では、春日部(11.00)、幸手(8.78)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎1人、流行性角結膜炎21人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、感染性胃腸炎(ロタウイルス)1人、インフルエンザ(入院)2人の報告があった。

~2024年度インフルエンザHAワクチン製造株の決定について~

インフルエンザHAワクチン製造株について、下記のとおり決定されました。

A型株 A/ビクトリア/4897/2022 (IVR-238) (H1N1)

B型株 B/プーケット/3073/2013 (山形系統)

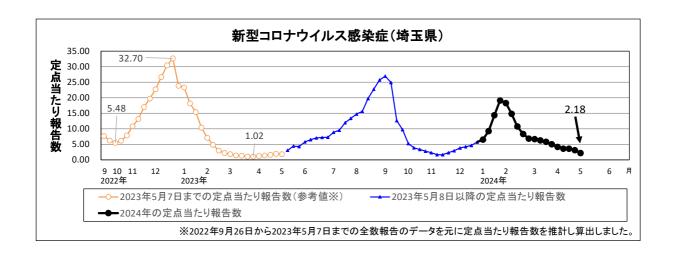
B/オーストリア/1359417/2021 (BVR-26) (ビクトリア系統)

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況(第 18 週) - 小児科定点・内科定点からの報告->

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 2-1 RS ウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

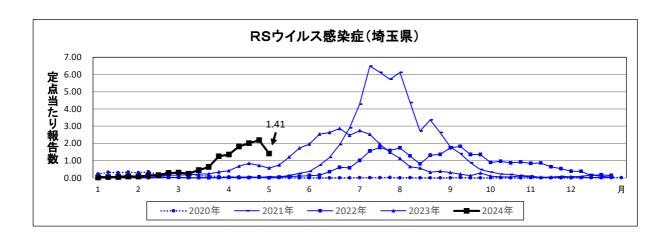


図 2-2 RS ウイルス感染症の保健所別流行状況の推移 (2024 年第 16 週~第 18 週)

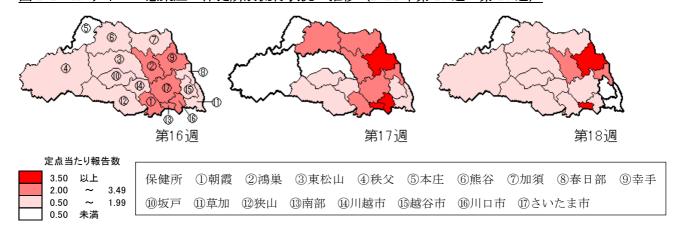


図 3-1 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

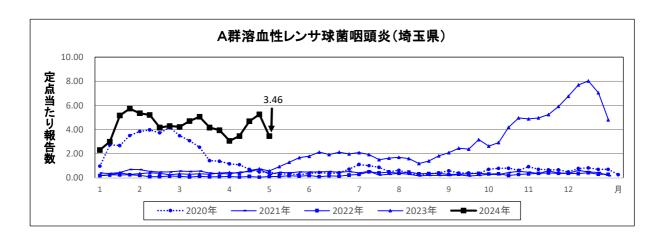
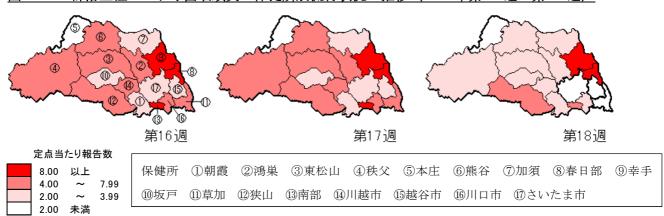


図 3-2 A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の保健所別流行状況の推移(2024 年第 16 週~第 18 週)



感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第18週)

(2024年5月7日 15:00集計)

届出 計 届出 計 届出 計 日本		A 100		(2024年5月7日 15		
- 頻感染症		今週	累 =1		今週	累
スト	——	畑山	ĒΙ		畑山	<u> </u>
クリミア・コンゴ出血熱 マールブルグ病 意そう 商米出血熱 ラッサ熱 直接の姿症 中東呼吸器症候群(MERS) 結核*1 - 鳥インフルエンザ(H5NI) ジフテリア 島インフルエンザ(H7N9) 重症急性呼吸器症候群(SARS) 三類感染症 コレラ 腸管出血性大腸菌感染症 四類感染症 三型肝炎 ウエストナイル熱 A型肝炎 エイルックス 黄熱 オウム病 日本脳炎 黄素 エムボックス 黄素 オンム病 日本脳炎 黄素 コートイルス病 カーノルス病 ススプロールスの中央 インドラウイルス感染症 オンスタウイルス感染症 マンドラウイルス感染症 東京 事産機能性性血の性の臓炎 アメテルアルーバ病療				ペスト		
恵そう 南米出血熱						
面米出血熱				1 15 5		
五類感染症 中東呼吸器症候群(MERS) 結核*1 鳥インフルエンザ(H5N1) ジフラリア 扇インフルエンザ(H5N1) 重症急性呼吸器症候群(SARS) 扇インフルエンザ(H7N9) 重症急性呼吸器症候群(SARS) 陽チフス A園性赤痢 陽チフス 腸管出血性大腸菌感染症 1 38 四類感染症 1 5 東部ウマ脳炎 巨型肝炎 1 5 東部ウマ脳炎 ウエストナイル熱 高/フルエナゲ(H5N1及びH7N9を除ぐ) A型肝炎 1 日本紅製力 エキノコックス症 日本経験 エムボックス 日本経験 資熱 ハンタウイルス藤幸症 オウム病 日本経験 オムスク出血熱 Bウイルス病 回帰熱 ブルセラ症 オヤフル森林病 ベネズエラウマ脳炎 Q熱 ベンドラウイルス感染症 エクシジオイデス症 マラリア 重症験性血小板減少症候群 野兎病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 リフトバルと 関鼻腹 エ類保険 リンドウイルス感染症 リフトバルー熱 関鼻症 大シグニア熱 リフトルインス リフトルを コカンボイラ症 センジオネラ症 フライル系類 エス リフトルに 大野院 コールに <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td>J J J Mil</td><td></td><td></td></td<>				J J J Mil		
急性灰白髄炎						
結核*1				山東呼吸哭症候群(MFRS)		
デフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS)		_	_			
■症急性呼吸器症候群(SARS) ■対應染症 コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 1 38 四類感染症 E型肝炎 ウエストナイル熱 A型肝炎 コープ コレラク コープ コレラク コープ コレラク ストナイル熱 A型肝炎 エムポックス 黄熱 オウム病 オウム病 オウム病 オウム病 オウム病 オウスの症 ロ帰熱 ブルセラ症 キャサヌル森林病 の熱 スク出血熱 の帰熱 フルセラ症 キャサヌル森林病 の熱 スクボラウイルス感染症 野乳病 第しんチフス コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野乳病 腎症候性出血熱 ライム病 野症療性出血熱 ライム病 リッサウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野乳病 腎症候性出血熱 ライム病 カームのが生病 アメーバ赤痢 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルハネト耐性腫内細菌目細菌感染症 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルハネト耐性腫内細菌目細菌感染症 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルハネト耐性腫内細菌目細菌感染症 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルハネト耐性腫内細菌目細菌感染症 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルカスト・お呼ば腫の発症 カイルス性肝炎に型・A型を除く) カルカスト・対域・医療性療性 は、対域・人の臓性薬症 カイルスは一般・大変・皮炎・除く 急性脳炎 カリフト・オーブ・対域・医療・症 関症型溶血性レンサ球菌感染症 カイルスマイシ・耐性黄色ブドウ球菌感染症 胸症型溶血性レンサ球菌感染症 カイルスマイシ・耐性腫球菌感染症 高症型溶血性レンサ球菌感染症 カインスマイシ・耐性腫球菌感染症 高症型溶血性レンサ球菌感染症 カインスマイシ・耐性腫球菌感染症 カインスマイシ・耐性腫球菌感染症 ほどアルジア症 慢嚢性インアルエンザ・菌感染症 1 ハンスマイシ・耐性腫球菌感染症						
三類感染症				mg 12 270 = 2 7 (117140)		
フレラ						
## 画性 パラチフス 別番 パラチフス 別番 別番 別番 別番 別番 別番 別番 別				 曝チフス		1
腸管出血性大腸菌感染症 1 38 四類感染症 1 15 東部ウマ脳炎 ウェストナイル熱 島/ンフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く) A型肝炎 3 ニパウイルス感染症 エキノコックス症 日本脳炎 エムポックス 日本脳炎 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 オウム病 サイルス病 オムスク出血熱 回帰熟 ブルセラ症 ロ帰熟 ブルセラ症 キャサヌル森林病 ベネズエラウマ脳炎 Q熱 ヘンドラウイルス感染症 狂犬病 発しんチフス コクシジオイデス症 ボツリヌス症 ジカウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リンサウイルス感染症 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭塩 リフトバレー熱 炭塩 リフトバレー熱 炭塩 リフトバレー熱 炭塩 リフトスピラ症 フングニア熱 レジオネラ症 2 ロンボスピラ症 サンビスとビラ症 アメーバ赤痢 11 侵襲性肺炎球菌感染症 アメーバ赤痢 11 侵襲性肺炎球菌感染症 カルバネス側を開発した 2 大天性風しん症候群 カルバネスリジウム症 カルバネスジー耐性腸球菌感染症 カルバネスリジウム症 10 播種性ソリプトコックス症 カリフトマコッチウムを保護性 10 指種性ソリアトコックス症 カリアトマコが良性 10 指種性クリプトコックス症 カンコスイシン耐性腸球菌感染症 1 カンコスイシ						<u>'</u>
四類感染症 1 15 東部ウマ脳炎		1	20	F :		
正型肝炎 1 15 東部ウマ脳炎 高イフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く) 高イフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く) ス型肝炎 3 ニペウイルス感染症 1 本紅斑熱 1 上 本 和 田		<u>'</u>	30			
ウエストナイル熱 鳥インルエンザ (H5N1及びH7N9を除く) A型肝炎 3 ニパウイルス感染症 エキノコックス症 日本紅斑熱 ガンム病 日本脳炎 ガンム病 Bウイルス病 オムスク出血熱 回帰熱 マシリカイルス感染症 発し人チフス オウンジオイデス症 ボツリヌス症 ジカウイルス感染症 要りア 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ダニ媒介脳炎 リフトパレー熱 炭疽 類鼻疽 アングニア熱 レジオネラ症 ロつが虫病 レブトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 1 侵襲性肺炎球菌感染症 ゲルペネ人耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 海生地過程性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 カリプトスポリジウム症 カリインスパシ耐性黄色ブドウ球菌感染症 カリプトスポリジウム症 カーインコイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 カロイツフェルト・ヤコブ病 1 バンコマイシ耐性陽球菌感染症 刺症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシ耐性陽球菌感染症 カリアルジア症 1 原見しん 侵襲性インフルエンザ 菌感染症 6 麻しん 6 豚しん 6 豚しん		1	15	東部ウラ脳炎		
A型肝炎 3 ニパウイルス感染症 エムポックス 日本紅斑熱 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 オウム病 Bウイルス病 オムスク出血熱 ブルセラ症 ロ帰熱 ベネズエラウマ脳炎 なき ペンドラウイルス感染症 理症熱性血外板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ずツリス底染症 リッサウイルス感染症 要症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ブングニア熱 レジオネラ症 2 つつが虫病 レプトスピラ症 2 アメーバ赤痢 1日 侵襲性肺炎球菌感染症 2 方が熟 3 ロッキー山紅斑熱 3 五類感染症 アメーバ赤痢 1 侵襲性肺炎球菌感染症 ウパルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 海性脳炎(原規) 1 (個属 1 パンコマイショウス症 カリプトスポリジウム症 1 (個属 1 パンコマイシ 耐性腸球菌感染症 クリプトスポリジウム症 1 (日マウンがは、 1 に対し、		ı	10			
エムボックス 日本脳炎			2			
日本脳炎			3			
黄熱						1
オウム病 オムスク出血熱 回帰熱 ブルセラ症 キャサヌル森林病 の熱						
フェースク出血熱						
ロ帰熱 ブルセラ症 ベネズエラウマ脳炎 ベネズエラウマ脳炎 ベネズエラウマ脳炎 ベネズエラウマ脳炎 ベネズエラウマ脳炎 インドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 ボツリヌス症 ボツリヌス症 ボツリヌス症 ボッリヌス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスス症 ボッリスの ボッド・オンゴ ボット・オンゴ ボット・オンブ ボット・オンド・オンブ ボット・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド・オンド						
キャサヌル森林病 ベネズエラウマ脳炎 Q熱 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス デンフス カウシジオイデス症 ボツリヌス症 ジカウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 フィム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 レジオネラ症 つつが虫病 レプトスピラ症 アメーバ赤痢 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウ/ルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバヘネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 ハンコマイシン耐性黄色アドウ球菌感染症 身症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性黄色アドウ球菌感染症 優実性免疫不全症候群 7 百日咳 1 受験性インフルエンサ、菌感染症 6 麻しん						
狂犬病 発しんチフス コクシジオイデス症 ボツリヌス症 ジカウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 ナクングニア熱 レジオネラ症 つつが虫病 レプトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 4 水痘(入院例に限る) カルハペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症 タリコマイシン耐性陽球菌感染症 りエンコント・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性陽球菌感染症 1 アンコマイシン耐性陽球菌感染症 様天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 長襲性インフルエンサ「菌感染症 6 麻しん						
コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 腎症候性出血熱 西部ウマ脳炎 グニ媒介脳炎 炭疽 チクングニア熱 つつが虫病 アメーバ赤痢 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) カルハペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) カルハペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 クリアト・ヤコブ病 別症型溶血性レンサ球菌感染症 (表 医性免疫不全症候群 風しん 優襲性インフルエンサ・菌感染症 「自 原体 () 原の (
ジカウイルス感染症 マラリア 重症熱性血小板減少症候群 野兎病 野兎病 ライム病 カース 野兎病 カース 野兎病 カース 野兎病 カース サース				-		
■症熱性血小板減少症候群 野兎病 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 グニ媒介脳炎 リフトバレー熱 類鼻疽 アクングニア熱 レジオネラ症 セプトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 アメーバ赤痢 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) ルルバネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 の傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色ブトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性陽球菌感染症 後天性免疫不全症候群 国しん 優襲性インフルエンサ 菌感染症 6 麻しん						
腎症候性出血熱 ライム病 西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 レジオネラ症 つつが虫病 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 11 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 4 急性脳炎 10 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 後天性免疫不全症候群 7 可日咳 1 原葉性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん 麻しん						
西部ウマ脳炎 リッサウイルス感染症 タニ媒介脳炎 リフトバレー熱 類鼻疽 レジオネラ症 ロッキー山紅斑熱 コッキー山紅斑熱 コッキー山紅斑熱 日類感染症 クイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバ・ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 4 権種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 別症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 アンアルジア症 日日咳 1 原しん 原見しん 原見しん 原見しん 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原見しん 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原見しん 原見性 1 原しん 原見性 1 原しん 原見しん 原見性 1 原しん 原見性 1 原しん 原見性 1 原見 1 原見しん 原見性 1 原しん 原見性 1 原見ん 原見 1 原見しん 原見性 1 原見ん 1 原見ん 1 原見ん 1 原見しん 原見性 1 原見 1 原見ん 1 原見ん 1 原見ん 1 原見性 1 原見ん 1 原見 1 原見						
ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 レジオネラ症 つつが虫病 リフトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバネメム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 線偏風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 回しん 侵襲性インフルエンサ 菌感染症 6 麻しん 麻しん						
炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 レジオネラ症 つつが虫病 レプトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバネネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 バンコマイシン耐性黄色ブトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん						
テクングニア熱 レジオネラ症 2 つつが虫病 リプトスピラ症 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルハヘネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 0 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 ハンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん						
つつが虫病 デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 アメーバ赤痢 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) カルバベネム耐性腸内細菌目細菌感染症 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 急性脳炎 クリプトスポリジウム症 クリプトスポリジウム症 クロイツフェルト・ヤコブ病 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 後天性免疫不全症候群 の表性に変える 最近のでは、カース・ショマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 のまた。カース・ショマイシン耐性腸球菌感染症 を表にした。 のは、カース・ショマイシン耐性腸球菌感染症 のは、カース・ション・ロールに対験 は、カース・ロールに対験 は、カース・ロールに対						
デング熱 3 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 破傷風 クリプトスポリジウム症 収傷風 1 ハンコマイシン耐性黄色ブトウ球菌感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 ハンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん					2	29
五類感染症 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルハヘネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん						
アメーバ赤痢 11 侵襲性肺炎球菌感染症 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん			3	ロッキー山紅斑熱		
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 4 水痘(入院例に限る) カルハ・ヘ・ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 ハ・ンコマイシン耐性黄色プト・ウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 ハ・ンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん						
カルハ・ヘ・ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 25 先天性風しん症候群 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 破傷風 クリプトスポリジウム症 切傷風 1 ハ・ンコマイシン耐性黄色ブト・ウ球菌感染症 タス性免疫不全症候群 7 百日咳 1 シアルジア症 風しん 6 麻しん 6 麻しん						37
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 梅毒 4 1 急性脳炎 10 播種性クリプトコックス症 クリプトスポリジウム症 破傷風 クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ・菌感染症 6 麻しん				V 1- 11 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
急性脳炎10 播種性クリプトコックス症クリプトスポリジウム症破傷風クロイツフェルト・ヤコブ病1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症劇症型溶血性レンサ球菌感染症54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症後天性免疫不全症候群7 百日咳ジアルジア症風しん侵襲性インフルエンサ・菌感染症6 麻しん			25			
クリプトスポリジウム症破傷風クロイツフェルト・ヤコブ病1 パンコマイシン耐性黄色プドウ球菌感染症劇症型溶血性レンサ球菌感染症54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症後天性免疫不全症候群7 百日咳ジアルジア症風しん侵襲性インフルエンサ・菌感染症6 麻しん	<u> </u>				4	142
クロイツフェルト・ヤコブ病 1 パンコマイシン耐性黄色プトウ球菌感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ、菌感染症 6 麻しん			10			4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 54 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 7 百日咳 1 ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ 菌感染症 6 麻しん						1
後天性免疫不全症候群7 百日咳1ジアルジア症風しん侵襲性インフルエンサ 菌感染症6 麻しん						
ジアルジア症 風しん 侵襲性インフルエンサ 菌感染症 6 麻しん						
侵襲性インフルエンザ菌感染症 6 麻しん			7		1	15
				風しん		1
但龍性駿腊火苗咸沙庁			6	1.5.5		
文表に拠床火函窓未址	侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		

	感染症	発生	犬況(定	点把握	対象疾					患者 数		保健所	別 (2024年		4	4月29日		∃)				
保	健	所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	インフルエンザ(入院)	新型コロナウイルス (入院) 感染症
全	県 報 告	数	83	549	222	64	546	463	23	38	11	34	2	10	1	21	-	1	-	-	1	2	19
	正 定 点 当		0.33	2.18	1.41	0.41	3.46	2.93	0.15	0.24	0.07	0.22	0.01	0.06	0.02	0.51	_	0.08		_	0.08	0.17	1.58
朝	程 年 生 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年 年	数に	0.35	2.35	13 0.87	0.20	45 3.00	49 3.27		0.27		0.20		0.07		0.75				<u> </u>			1.00
	起 生		4	<u>2.55</u> 50	28	8	43	25	1	3	_	2	_	1		2	*	*	*	*	*	*	*
鴻	単 定 点 当	たり	0.21	2.63	2.33	0.67	3.58	2.08	0.08	0.25	_	0.17	_	0.08	_	0.67	*	*	*	*	*	*	*
東松	山報 告	数	2	8	6	1	19	24	_	-	_	4	_	_	_	_	-	-	_	_	-	_	-
	世 定点当		0.25	1.00	1.20	0.20	3.80	4.80	_	_	_	0.80	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
秩	文 報 告 安 安 点 当	数	_	1	3	2	6	_	_	-	_	-	_	_	*	*	_	_	_	_	_	_	_
				0.20	1.00	0.67	2.00			_					*	*							_
本	在 報 告 定点当	数に	0.29	10 1.43		0.25	0.25			5 1.25				0.25									2.00
44-	谷 宝 占 当		0.23	22	12	1	25	26	_	2	3	2	_	0.23	_	_	_	_	_	_	_	_	2.00
熊	谷 定点当		_	1.69	1.50	0.13	3.13	3.25	_	0.25	0.38	0.25	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2.00
hп	海報 告	数	3	13	11	2	16	-	-	1	-	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
加	定点当		0.30	1.30	1.83	0.33	2.67	_	_	0.17	_	0.67	0.17	_	_	2.00	_	_	_	_	-	_	2.00
春日	部 基 告	数	4	21	14	5	66	53	_	1	_	2	_	_	_	_	*	*	*	*	*	*	*
	定点当		0.40	2.10 48	2.33	0.83	11.00 79	8.83 5	3	0.17	<u> </u>	0.33					*	*	*	*	*	*	*
幸	手 報 告 定点当	数に	0.93	3.43	3.56	0.78	8.78	0.56	0.33			0.11					*	*	*	*	*	*	*
	一		6	26	10	1	15	18	- 0.55	2	_	1	_	_	_	_	-	-	_				4
			0.67	2.89	1.67	0.17	2.50	3.00	_	0.33	_	0.17	-	_	_	_	-	-	_	_	-	_	4.00
草	扣報 告	数	12	86	5	2	18	25	-	6	1	1	_	1	-	1	*	*	*	*	*	*	*
			0.63	4.53	0.42	0.17	1.50	2.08	_	0.50	0.08	0.08	_	0.08		0.33	*	*	*	*	*	*	*
狭	山 報 告	数	9	87	19	12	77	47	4	2	1	4	_	4	1	1	_	_	_	_	_	_	2
			0.36	3.48	1.19	0.75 2	4.81	2.94	0.25	0.13	0.06	0.25	<u>-</u>	0.25	0.20	0.20							2.00
南	部 定点当	数	0.38	2.63	19 3.80	0.40	27 5.40	26 5.20	0.60	0.40													2.00
	<u> </u>		3	13	3.60 6	0.40 1	30	42	1	0.40		3				5	*	*	*	*	*	*	¥.00
川越	市産点当		0.21	0.93	0.75	0.13	3.75	5.25	0.13	_	_	0.38	_	_	_	2.50	*	*	*	*	*	*	*
越谷	士 報 告	数	2	38	_	3	3	24	2	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	_	_
	"定点当	たり	0.17	3.17	_	0.43	0.43	3.43	0.29	0.14	_	-	_	_	_	_	_	_	_	-	1.00	_	-
ШП	報告	数	8	13	18	7	32	53	6	2	5	4	_	_	_	4	_	_	_	_	_	1	2
	正品主		0.44	0.72	1.50	0.58	2.67	4.42	0.50	0.17	0.42	0.33	-	_		1.00				_		1.00	2.00
さいたま	新 報 告 定点当	数	0.11	1.00	1.00	0.25	1 02	1 02	0.12	0.20	0.04	0.12	0.04	0.00		3		1.00				1 00	2 00
(–		にり					1.83	1.92	0.13	0.29	0.04	0.13	0.04	0.08					- ta: :				2.00
(–	: 0.00)	17:59	#1 <u>/</u>	<u>1.00</u> 鳥インフノ	1.08 レエンザ	<u>0.25</u> を除く	1.83	1.92	0.13	0.29	0.04	0.13	0.04	0.08		0.38	- #2 真	1.00 菌性を含	- む : 5月		ウム病を	1.00 除く 15:30	集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)					報 告 患 者 数 年 齢 別						(2024年第18週 4月29日~5月5日)						5日)				
	合計	-6ヵ月・	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80
インフルエンザ #1	83	_	-	3	3	1	2	_	4	4	6	3	16	13	8	11	6	2	1	-	
新型コロナウイルス感染症	549	5	7	6	8	6	2	1	2	3	1	4	32	40	65	58	66	70	58	56	5
	合計	−6ヵ月·	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~						
RSウイルス感染症	222	28	39	76	37	21	8	7	1	-	1	-	-	-	4						
咽頭結膜熱	64	_	4	18	5	8	9	9	2	3	-	2	3	-	1	=					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	546	1	1	17	40	53	66	53	58	47	49	32	86	12	31	=					
感染性胃腸炎	463	4	31	47	35	48	39	39	31	38	34	30	60	6	21	=					
水痘	23	1	-	1	2	-	1	1	3	5	3	3	3	-	-	=					
手足口病	38	_	5	9	13	4	5	1	_	-	1	-	-	-	-	=					
伝染性紅斑	11	_	-	2	1	4	_	_	2	-	-	1	1	-	-	=					
突発性発しん	34	_	9	20	4	1	_	_	_	-	-	-	-	-	-	=					
ヘルパンギーナ	2	_	-	1	-	-	_	_	_	-	_	_	1	_	-	=					
流行性耳下腺炎	10	-	-	1	-	1	3	1	_	2	-	1	1	-	-	_					_
	合計	-6ヵ月・	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70 ~	_
急性出血性結膜炎	1	_	-	_	-	_	_	_	_	-	_	-	-	_	-	-	-	_	1	_	•
流行性角結膜炎	21	-	-	_	2	3	1	1	1	1	-	1	1	-	1	4	3	-	-	2	_
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70 ~				•
細菌性髄膜炎 #2	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_			
無菌性髄膜炎	1	_	-	_	-	_	_	_	_	-	1	-	_	-	-	-	_	_			
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	=			
クラミジア肺炎 #3	_	_	-	_	-	-	-	_	-	-	_	_	-	_	-	_	-	=			
ロタウイルス感染症	1	_	1	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_			
インフルエンザ(入院)	2	_	-	-	-	1	_	_	_	_	_	_	-	_	_	-	1	_			
新型コロナウイルス感染症(入院)	19	_	-	-	-	-	_	1	_	-	-	2	_	-	-	1	15	_			

[※] 表中の数値は各定点からの報告数(一:0)

^{#1} 鳥インフルエンザを除く





トップページ 」 くらし・環境 」

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

□ 県政情報・統計

緊急・防災

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 2024年 > 感染症の流行状況 2024年 第18週

LINE いいね ツイート ページ番号:253322 掲載日:2024年5月8日

<u>感染症発生動向調査</u> 2024年

- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第1週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第2週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第3週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第4週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第5週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第6週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第7週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第8週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第9週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第10週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第11週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第12週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第13週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第14週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第15週
- ► <u>感染症の流行状況 2024年</u> 第16週
- ►<u>感染症の流行状況 2024年</u> 第17週

感染症の流行状況 2024年 第18週

2024年第18週(4月29日~5月5日)の要点

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、過去4年の同時期と比較して高い水準にあります。

<u>咳エチケット</u>、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状况

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	↓ ↓	*	<u>手足口病</u>	→	*
新型コロナウイルス感染症	↓	_	伝染性紅斑 (りんご病)	→	*
RSウイルス感染症	1	***	<u>突発性発しん</u>	→	*
咽頭結膜熱(プール熱)	→	**	<u>ヘルパンギーナ</u>	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	***	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	\rightarrow	*
<u>感染性胃腸炎</u>	↓	*	<u>急性出血性結膜炎</u>	\rightarrow	*
水痘(みずぼうそう)	\rightarrow	*	<u>流行性角結膜炎</u>	1	*

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ<u>「感染症疫学センター」</u>でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



#TEATTER TOTAL